

●タイ王国・バンコク都への出張について

タイ王国・バンコク都で行う観光プロモーションに合わせ、トップセールスを行うため、上田市長が同都を訪れます。

この観光プロモーションは、ことしの 7 月にタイからの訪日ビザが免除されたほか、10 月からはタイ国際航空の「新千歳ーバンコク」直行便が毎日 1 往復へと増便されるなど、札幌市の観光客誘致にとって絶好の機会であることから、「北海道運輸局ビジットジャパン地方連携事業」を活用して、運輸局や道、民間企業等との連携により実施するものです。

具体的には、スワンナプーム国際空港と都心を結ぶ高架鉄道（ARL：エアポート・レール・リンク）の列車に、国際的に知名度が高い「初音ミク」のラッピングを施し、列車内の全ての広告を札幌の観光 PR に使用したトレインジャックを行うほか、旅行博覧会への出展や市民向けイベントを実施します。

市長のトップセールスとしては、このトレインジャックを記念したセレモニーに出席し、現地の報道機関に対してシティ PR を行うほか、タイ王国内で札幌や北海道をロケ地とした映像が制作・放映されるなどしている流れを拡大していくため、映像・観光に関する趣意書の締結先であるタイ王国政府観光庁や、映像コンテンツ関連企業などを訪問し、ロケ地としての魅力を紹介する予定です。

今後も、同国とのさらなる関係強化を図っていくことで、観光客誘致や映像コンテンツをはじめとした経済交流の取り組みを促進していきます。

1 訪問先

タイ王国・バンコク都

2 訪問日程

平成 25 年 8 月 14 日（水）～18 日（日）

3 訪問者

上田市長、星野 尚夫札幌観光協会会長、観光コンベンション部長など（計 6 人）

4 主なトップセールス内容

(1) トレインジャックを記念したセレモニー

① 実施日：8 月 16 日（金）

② 場 所：パヤータイ駅（始発駅）

※ 運行の詳細は、5 (2) 参照

(2) 札幌コンテンツ特区関係

タイ王国内で札幌・北海道をロケ地とした映像が制作・放映され始めた動きをさらに拡大させていくため、同国政府観光庁のほか、映像コンテンツ関連企業等を訪問し、ロケ地としての魅力を紹介する。

(3) 経済分野

北洋銀行と北海道銀行の提携先であるバンコク銀行とカシコン銀行に対して、フード特区における今後の食の輸出振興を含めたタイ王国との貿易促進や、企業進出のサポート体制の強化に向けた、ビジネス支援の要請を行う。

5 「北海道運輸局ビジットジャパン地方連携事業」を活用した観光プロモーション

(1) 「タイ旅行フェア (TITF)」 出展

- ① 日時：8月15日(木)～18日(日)
- ② 場所：バンコク都
- ③ 内容：タイ王国最大の旅行博覧会において北海道観光振興機構と共同出展。

(2) トレインジャック広告事業の実施

- ① 期間：8月16日(金)～9月15日(日)
- ② 区間：スワンナプーム空港駅とパヤータイ駅間(空港と都心を結ぶ高架鉄道)
- ③ 内容：高架鉄道の列車に、本市と「シティプロモート分野の連携に関する協定」を結ぶクリプトン・フューチャー・メディア株式会社のキャラクター「初音ミク」のラッピングを施すとともに、列車内の全ての広告を札幌の観光PRに使用する。

なお、空港と都心を結ぶエアポートトレインのラッピングを活用した観光PRは、日本の自治体では初めての試み。同時期に同都の交通機関にて観光PRを行っている北海道観光振興機構との連携により、プロモーションの相乗効果が期待される。

- ④ 媒体効果：約316万人(1カ月)

(内訳) 乗降客数：250万人、ARL駅周辺の住民と通行人：1駅8.3万人×8駅

(3) イベント事業

- ① 日時：8月24日(土)～25日(日)
- ② 場所：バンコク都 ショッピングセンター「サイアムディスカバリー」
- ③ 内容：商業施設にて、道内自治体や民間事業者との連携により、バンコク都民向けに札幌・北海道の観光PRイベントを実施。現地旅行会社による札幌・北海道向け旅行商品の販売も行う。

※「北海道運輸局ビジットジャパン地方連携事業」

- ① 概要：平成28年までに訪日外国人旅行客数を1800万人にする等の目標を掲げた国の「観光立国推進基本計画」に基づき、北海道の観光魅力を発信し、北海道への魅力的な旅行商品の造成等を支援する訪日旅行促進事業を官民一体で推進することで、北海道へ訪れる外国人観光客の増加を図るもの。広域での事業構築・連携を行う。
- ② 事業負担割合：国が総事業費の1/2を上限に負担する。

<参考：タイ王国と札幌市のこれまでの交流>

- (1) 平成25年2月：タイ王国政府観光庁と札幌市が映像や観光に関する趣意書を締結
- (2) 平成25年2月：タイ王国政府コンベンション&エキシビション・ビューローと札幌国際プラザがMICE振興に関する協力協定書を締結

※ 映像、観光、MICE分野においてタイ王国との交流を深めてきた結果、平成24年度の札幌市におけるタイ人の宿泊客数が前年比で3倍を超え、本市における外国人宿泊客数の国・地域別増加率トップとなる見込みである。

(平成23年度：8,086人→平成24年度：約27,000人)

問い合わせ先

観光文化局観光コンベンション部観光企画課 (MICE推進担当) 高橋・北川

電話：211-2376